



「ミス日本みどりの大使」とは

公益社団法人国土緑化推進機構Webサイト「みどりの大使」
(<https://www.green.or.jp/promotion/midorino-taishi/midorino-taishi2024-0209.html>)



全国植樹祭記念木製オブジェ「環る木」

今年は晴れの国と呼ばれる岡山県での開催で、素晴らしい晴天の中、執り行われた。その中で印象的だったのは、岡山県の高校生によるパフォーマンスです。あさのあつこさんが書き下ろした『この緑に抱かれて』は、高校生たちが森林と人との

第74回全国植樹祭に参加

みどりの大使が行く!



2024
ミス日本
みどりの大使
安藤 きらり



林業機械と記念撮影

6月上旬には、福井県での全国育樹祭のイベントに参加してきました。当日は小島よしおさんのステージもあり、子どもたちも多く来場していました。その子どもたちの注目を集めていたものは、林業機械の実演です。木を倒したり、枝を取り除く作業を、機械がスマートに行う姿に「どうしてこんなにカッコいいの?」と目を輝かせながら話す子どもの姿が大変印象的でした。操縦をしていた方にお話を伺うと「実際に見ることで魅力が伝わると思う、もっ

第47回全国育樹祭に先立って

関わりについて考え、日本の森林をより豊かにしていこうと決意する様子が描かれていました。「森林を守りたい」「木材を活用したい」高校生たちの意見が飛び交う内容で、未来の日本を背負っていく高校生たちが、これからの森林や林業について真剣に考える演技に、胸が熱くなりました。



絵本の読み聞かせ

子どもたちへの木育

と子どもたちに見てほしい」とおっしゃっていました。

山形県の学校環境緑化モデル事業完成式の典のために、鶴岡市立由良保育園、ちわら菜の花こども園を訪問しました。木のぬくもりあふれる校舎の中で、園児たちも元気いっぱい走り回っていました。私は絵本「森はすごいなあ」の読み聞かせ、アオダモマジックショー、ポンポンを用いたオリジナルチア体験をおこないました。



園児たちに囲まれる大使

観察します。アオダモが光った瞬間、園児たちは目を丸くして、「すごい!」と手を叩いて驚いていました。絵本の読み聞かせでは、山形県の特徴が盛り込まれたイラストとともに、木が担う役割の大きさや、森の大切さを伝えることができました。オリジナルチア体験では、「葉っぱのポーズ」を取り入れて、ダンスをしました。ヘトヘトになるまで夢中で踊ってくれて、とても嬉しかったです。「葉っぱのポーズ、覚えてよ」と終わった後に伝えてくれた園児もいました。私が学生時代に7年間打ち込んだチアを通じて、子どもたちが木育体験プロジェクトを楽しんでいる様子を見て、これから更に多くの子どもたちとこのような時間を過ごしたいと思いました。

みどり×こどもの組み合わせには、いくつもの答えがあると思います。木と人の繋がりを深めていくために、より幅広い形で子どもたちにアプローチをしていきたいです。子どもたちへの木育は、みどりの大使にお任せください!